

忠岡町子ども読書活動推進計画策定委員会（第4回）会議概要

日 時 平成31年2月6日（水）10時00分～11時00分

場 所 忠岡町役場3階 研修室3

出席者 [委員] 8名（委員長含む）

柏原委員長、土居副委員長、二重委員、大谷（貴）委員、上野委員、
大谷（忠）委員、道口委員、梶原委員

[事務局]

立花教育部長、教育委員会 生涯学習課 田中、園部

傍聴者数 なし

配布資料 委員会次第

資料1 第1次忠岡町子ども読書活動推進計画案

会議次第

(案件)

1. 第1次忠岡町子ども読書活動推進計画案について

会議概要

委員長開会挨拶

皆様、おはようございます。第4回目の策定委員会ということで、天気の良い中、また、朝早くからご苦勞様でございます。

事務局からもありましたとおり最終の策定委員会、読書計画の案ということでございますので活発なご意見をいただきますようお願いいたします。

事務局より、事務局の紹介、資料の確認、委員の出席状況の報告。委員12名中、8名の出席であり、会議が成立している旨を報告。

事務局

それでは、これからの議事進行についてですが、当委員会要綱第6条第1項の規定により、委員長が委員会の議長となることとなっております。

これからの委員会の進行につきましては、柏原委員長にお願いしたいと思います。

それでは柏原委員長、議事進行をよろしくお願いいたします。

委員長

ただ今から議事進行を務めさせていただきます。

まず、本日の会議録署名委員を、委員長の指名としてご異議ございませんか。

「委員より異議なしの声」

ご異議がないので、指名させていただきます。

二重委員・大谷（忠）委員にお願いいたしたいと思います。

それでは、「**案件1. 第1次忠岡町子ども読書活動推進計画案**について」を議題といたします。事務局より説明願います。

「事務局より資料1に基づき説明」

委員長

説明は以上でございます。何かご質問等ございませんか。

委員長

他市町村の読書計画では、図書館から発信するような取組が全面的に出ていたりするのでしょうか。

梶原委員

基本的には図書館を中心に添えているところは多いです。ただし、だからといって全てがそれにならなければいけないわけではないと思いますので、系列的に各施設の取組を記載するというのも良いと思います。

今回は第一次ということもありますので、取組をした結果効果がでるものもあるでしょうし効果がでないものもあると思います。その中で取捨選択をしていくことが大事かなと思います。また、数値目標を設定してしまうとそれに縛られてしまって取組の効果がでなくなることもあるので、今回は設定せずに年一回でも評価会議を行うなどすればよいのかなと思います。

副委員長

五か年の計画の検証というところで、評価会議のようなものは近隣市町村においても行っているのでしょうか。

梶原委員

毎年行っているところもあれば、五年計画のうちの4年目に行うところや行っていないところもあります。

理想的なところを言うと毎年行うのが良いと思います。

委員長

今回は数値目標を設定しておりませんので、必ず一回は効果の検証会議を行っていただき、併せて次年度はどういったことをするのかなどを話し合っていたいただきたいと思います。

また、忠岡町の場合は日本一小さい町というのがありますので、各施設が連携し一丸となって取組んでいくことが大切になると思います。

また、ブックスタート事業についても、今回は全国的にも実施数が少ないブックサードまで行いますが本を配って終わりということにならないように工夫していただきたいと思います。そうすることが次につながっていくのではないのでしょうか。

大谷（忠）委員

各年代の貸出冊数はどれくらいなのか、また貸出冊数の少ない年代に対する取組はどうするのかなども効果検証の指標となるのではないのでしょうか。

梶原委員

貸出冊数の数などの数値は、効果検証の中で一つの指標として今後どういった取組を行っていくのかなどを考えるうえで参考になるかと思います。

図書館で働いておりますと、学校の図書室には足を運ぶけれど公共の図書館には足を運びにくいという方に対する呼びかけが課題のひとつです。

その中で忠岡町では、ブックスタート事業をブックサードまで行うということですので、本を配るだけでなく公共の図書館に足を運びやすくなるような資料などを一緒に配布するなどしても良いかもしれません。

事務局

梶原委員にご意見をいただきたいのですが、府立図書館では利用者同士の騒音トラブルを未然に防ぐために何か対策をされていますか。

梶原委員

府立図書館では4階建てでございまして、1階部分に話ができるスペースを確保しています。図書館全体では、ワンフロアで構成されている図書館でも、比較的にお話ができるスペースを確保していたり、簡単に話をするうらいであれば話をしてもよいという図書館も

増えてきています。

今回、忠岡町では時間を区切って話をしてもよい時間を設定するという事なので、事前周知は必要になってくると思います。

また、図書館はコミュニケーションの場を提供する役割もごさいます。

コミュニケーションの場を提供することで新たな利用者の獲得にもつながってくるかと思さいます。

例えば、世代間交流で昔の話を子どもに伝えるという時間を設けてもよいかもしれせん。

副委員長

忠岡町だからこそできる取組をどんどん行っていけたらよいかなと思さいます。

例えば、忠岡町の大人が子どもにすすめの本を伝えたり、忠岡中学校の子どもが忠岡町の小学生にすすめ本を伝えたりできる場を提供するなど良いと思さいます。

事務局

今回計画を策定する中で、ワーキンググループにおいて各施設の図書担当の方々と話し合うことで色々なことを共有できたので今後さらに良い取組を進めることが出来たらよいと考えております。

委員長

他にござさいますか。

ないようですので、以上をもちまして、本日の会議に提出いたした案件は、すべて終了いたしました。

ご協議ありがとうございました。

これをもちまして、第4回策定委員会を終了いたします。

あとは事務局よろしくお願さいます。

事務局

委員長、どうもありがとうございました。

それでは、これをもちまして、本日の会議は終了とさせて頂さいます。

委員の皆様、本日は長時間有難うござさいました。